

平成 24～27 年度用 中学校外国語科英語

SUNSHINE ENGLISH COURSE

年間指導計画(例)②

—評価規準作成資料付き—

第3学年

開隆堂

■第3学年 年間指導計画(例)② —評価規準作成資料付き—

- ★①②③=各課の中のセクション番号 ★PU=POWER-UP / L=Listening / S=Speaking / W=Writing
 ★MP=My Project (スピーキング活動) ★CH=Challenge (既習事項の応用) ★PT=パフォーマンステスト
 ★関=コミュニケーションへの関心・意欲・態度 / 表=外国語表現の能力 / 理=外国語理解の能力 / 知=言語や文化についての知識・理解

本「年間指導計画(例)② —評価規準作成資料付き—」は実際に指導計画を作成される場合の目安です。各学校の実態に応じて、適宜、調整するなどしてご利用ください。

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
4	1 ～ 2		Classroom English 英語を使ってみよう □授業で用いられる英語表現を用いてコミュニケーションを図る。	文法事項 命令文	○	○			・ロールプレイ 先生と生徒の役割でロールプレイをする。	○伝えたい内容を正しく伝える。 [活動の観察]		○		
			辞書を使いこなそう □辞書を用いて英語についての知識を身につける。	語, 連語, 慣用表現 句動詞 He got off the train at a station.			○		・句動詞調べ 辞書を使って動詞や句動詞の意味や例文を調べる。	○辞書を積極的に活用しようとしている。 [活動の観察] ○連語を用いた表現を理解し、短い文章を正しく読みとる。 [記述分析]	○			○
6 ～ 8	1	How Does Your School Chime Sound? Big Benの鐘と日本の学校のチャイムの関係 ①されたことを説明する ②完了したことを報告する ③完了したかをたずねる □受け身(過去)の表現を正しく身につけ、運用する。 □「完了」を表す現在完了の用法を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①受け身(過去) Where was it taken? It was taken in Hokkaido. ②現在完了(完了/肯定) I've already learned a lot about it. ③現在完了(完了/疑問・否定) Have you finished your homework yet? Yes, I have. / I haven't finished mine yet.	○	○			・対話「作ったのはだれ？」 提示された物品の作(製)者をたずねたり伝えたりする。 ・ショートスキット 「もう終わったの？」 親と子の役割でショートスキットを作成し、演じる。	○たずねられたことに対して、適切に応答する。 [(後日)筆記テスト] ○積極的にスキットの役を演じようとしている。 [PT] ○現在完了の用法を正しく理解し、スキットを作成する。 [記述分析]	○	○		○	

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点						
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知			
	2	PU	S1 旅行(機内で) 飛行機内での対話 □飛行機内で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。		語, 連語, 慣用表現 飛行機内での定型表現 Ladies and Gentleman. be about to ~, take off, between ~ and ..., Just a moment, please.	○	○			・ロールプレイ「ニューヨークは今何時？」 定型対話を活用してロールプレイをする。	○積極的に役割を演じようとしている。 [PT] ○質問に対して、適切に応答する。 [活動の観察]	○						
5	6 ~ 8	2	Volcanoes in Japan 名所や史跡についての紹介 ①継続していることを伝える ②経験したことを報告する ③調べたことを発表する(復習) □「継続」「経験」を表す現在完了の用法を正しく身につけ、運用する。		文法事項 ①現在完了(継続) We've been friends since last year. ②現在完了(経験) I've visited that city three times. I've never been to Kyoto.	○	○			・対話「あなたの趣味は？」 自分やクラスメートの趣味についてたずねたり伝えたりする。 ○ ・英作文「旅行に行くなら？」 印象に残る観光名所とそこでの体験について、短文にまとめる。	○積極的に趣味について対話をしようとしている。 [活動の観察] ○自分の趣味について、続けている期間を正しく伝える。 [(後日)筆記テスト] ○観光名所で経験したことについて正しく書く。 [記述分析]	○						
	2 ~ 5	PU	S2 食事(レストランで) レストランでの対話 □レストランで用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。		語, 連語, 慣用表現 料理の注文をするときの定型表現 May I take your order? How would you like ~? Sounds good.		○	○		・スキットコンテスト 「レストランにて」 レストランでの注文シーンのスキットを作成する。	○積極的にスキットの役を演じようとしている。 [PT] ○現在完了の用法を正しく理解し、スキットを作成する。 [記述分析・(後日)筆記テスト]	○						
	1		英語のしくみ 1 □時制などの文構造について復習する。		文法事項 現在・過去・未来の表現/ 現在完了(完了・継続・経験) 音声 イントネーション, 音声, 区切り				○	・英作文 正しい文構造で表現する。	○質問に正しく答えている。 [記述分析・(後日)筆記テスト]							

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
6	6	3	The 5 Rs to Save the Earth 身の回りの環境問題について考える ①特定の動作に対する自分の感じ方を伝える ②物事のやり方を知っているかを伝える ③他者に行動を依頼する □It is ~ (for + 人) to ... / know how to ~ / ask ~ to ...の用法を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①It is ~ (for + 人) to ... It's hard for me to get up so early. ②know how to ~ I don't know how to play it. ③ask ~ to ... Could you ask him to call me back?	○	○			・対話「お願い、手伝って！」 自分が苦手なことを得意とする人をクラスメートから見つける。 ・多読活動 「これ、何のやり方？」 物品の使用方法についての書かれた文章を読み、わかったことを1文で表す。 ・伝言ゲーム 依頼文を伝言していき、最後の人が正しくその動作をする。	○自他の苦手とすることについて正しく表現する。 [(後日)筆記テスト] ○書かれている内容について正しく理解している。 [記述分析] ○指示されたことを正しく伝えたり、指示どおりに動作したりすることができる。 [活動の観察]		○		
			(2)	CH	1 英語で料理 Recipe for Hiroshima-style Okonomiyaki 料理の手順の説明 □料理の手順を説明する表現を理解する。	語, 連語, 慣用表現 食材の名称 調理の仕方を表す定型表現 mix ~ with ..., turn ~ over, leave ~ on low heat, on the side, on top of ~, with the egg side up, pour on ~, as you like			○		・文章読解 「何を作っているのかな？」 英語で書かれたレシピから、何の作りかを読みとる。	○説明文を読んで、その内容が表す絵を選ぶ。 [記述分析]		
2	PU	S3	道案内②(電車の乗りかえ) 電車の乗りかえ案内 □電車での目的地までの行き方をたずねたり伝えたりする表現を正しく身につけ、運用する。	語, 連語, 慣用表現 目的地までの行き方をたずねる表現 Could you tell me how to get to Fukuoka Airport? get to ~	○	○			・対話「行き方教えて！」 電車の路線図を使って、目的地までの行き方について対話する。	○目的地までの行き方を正しく伝える。 [(後日)PT]		○		

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点					
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知		
	1 ～ 2	PU	L1 音楽家へのインタビュー インタビュー活動 □まとまりのある英文を聞いて、概要を理解する。		音声 イントネーション、音声、区切り	○				・リスニング インタビューの内容を聞いて、概要を理解する。	○インタビューの要旨を正しく聞きとる。 [記述分析]			○			
	3 ～ 5	MP	7 有名人にインタビューしよう インタビュー活動 □相手を想定して質問内容を考え、既習事項を用いて原稿を作成し、インタビュー活動を行ったり、応答したりする。		文法事項 ①現在完了 How long have you been a singer in Japan? ②動名詞 When did you start playing baseball?	○		○	○	・文章読解 インタビューの内容を読んで、概要を理解する。 ・リスニング インタビューの内容を聞いて、概要を理解する。 ・スキットコンテスト 「カリスマインタビュー」 有名人を想定してインタビュースキットを作成する。	○インタビューの要旨を正しく読みとる。 [記述分析] ○インタビューの概要を正しく聞きとる。 [記述分析] ○積極的にスキットの役を演じようとしている。 [PT] ○質問内容を整理して、スキットを作成する。 [記述分析]	○			○		
	1		英語のしくみ 2 □不定詞を含んだ表現などの文構造について復習する。		文法事項 It is ~ (for + 人) to ... / know how to ~ / ask[tell/want] ~ to ... 音声 イントネーション、音声、区切り				○	・英作文 正しい文構造で表現する。	○質問に正しく答えている。 [記述分析・(後日)筆記テスト]			○	○	○	
7	5 ～ 8	4	Faithful Elephants 戦争中の上野動物園のゾウの物語 □まとまりのある英文を読んで、内容を理解する。		語、連語、慣用表現 little by little, get worse, get away, such as ~, so ~ that ..., too ~ for - to ..., go through, no longer ~, continue to ~			○	○	・文章読解 まとまりのある英文を、物語の展開を理解しながら読み進める。 ・文章要約 読みとった内容を要約する。 ・感想文 物語について感想文を書く。	○物語の概要やあらすじを正しく理解している。 [(後日)筆記テスト] ○読んだことについて要点を整理して書く。 [記述分析] ○読んだことについて感想を書く。 [記述分析]				○	○	○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点					
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知		
	2 ～ 5	PU	W1 ウェブストアへのメール 苦情を伝えるメール □まとまりのある英文を読んで、内容を理解する。 □まとまりのある英文を書いて、表現する。	<u>語, 連語, 慣用表現</u> メールの書き方・住所の書き方 a pair of ～, If not, as ～ as you can, send back ～				○	・文章読解 例文メールを読む。 ・英作文 「なんとかしてください！」 ウェブストアで買った品物について、苦情を伝えるメールを書く。	○読んだことについて正しく理解している。 [記述分析] ○自分の要求が正しく伝わるように、内容を整理して英文を書く。 [記述分析・(後日)筆記テスト]				○		
9	6 ～ 8	5	Sushi-Go-Around in the World 回転寿司の歴史と日本食の広がり ①呼称を説明する ②～を…にすると伝える ③いつ～が…か覚えていると伝える □<主語+動詞+目的語+補語>で表される表現や間接疑問の用法を正しく身につけ、運用する。	<u>文法事項</u> ①主語+動詞+目的語+補語(call A+B) We usually call her Alex . ②主語+動詞+目的語+補語(make A+B) His songs always make me happy . ③間接疑問 I remember when it is .	○	○			・対話「名前をつけて！」 ペアでキャラクターを描き、お互いにニックネームをつけて、その理由などを伝え合う。 ・英作文 「楽しい？ 学校生活」 学校生活についてどう感じているかを、<make A+B>を一度は用いて短文を書く。 ・リサーチ「物知り博士」 他者が知らなそうな情報を考え、クラスで何人それについて知っているかをリサーチする。	○理由を明確にして、考えたニックネームを正しく相手に伝える。 [(後日)筆記テスト] ○理由を明確にして、自分の学校生活についてどう感じているかを正しく書く。 [(後日)筆記テスト] ○積極的にたくさんの人に質問しようとしている。 [活動の観察] ○間接疑問を用いて正しい語順で質問する文を書く。 [記述分析]				○		○
	2	PU	S4 電話②(伝言を受ける) 電話での対話 □電話で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。	<u>語, 連語, 慣用表現</u> 伝言メモの書き方 leave a message	○	○		○	・ロールプレイ 電話での対話のロールプレイをする。	○相手を見ずに、相手の話す情報をしっかりと聞きとる。 [PT]					○	

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
11	3 ～ 5	MP	8 伝統文化を説明しよう 伝統文化についてのスピーチ □既習事項を用いて原稿を作成し、身の回りの文化について正しく説明する。	語, 連語, 慣用表現 made of ~, in order to ~, drive away, do harm to ~, be based on ~, a piece of ~			○		・文章読解 スピーチ原稿を読んで、概要や文章構成を理解する。 ・スピーチコンテスト 「我が街紹介」 身近な行事や祭りについてスピーチを作り、発表する。	○スピーチの概要を正しく読みとる。 [記述分析] ○積極的に他者に伝えようとしている。 [活動の観察] ○文章構成を考えてスピーチ原稿を書く。 [記述分析] ○内容が正しく伝わるように発表する。 [PT]				○
	6 ～ 8	7	What Is the Most Important Thing to You? 山本敏晴さんのボランティア報告 ①人について説明する ②ものや事がらについて説明する ③人やもの、事がらについて説明する □関係代名詞(主格)の表現を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①関係代名詞(主格) who <i>The girl who has just walked away.</i> ②関係代名詞(主格) which I want to see <i>the pen which</i> is next to it. ③関係代名詞(主格) that I know <i>a shop that</i> sells nice cards.		○	○	○	○	○人物について正しく伝える。 [(後日)筆記テスト] ○積極的に特徴を表現しようとしている。 [活動の観察] ○ものの特徴を正しく伝える。 [記述分析]				○
	2	PU	S5 買い物④(靴を買う) 靴店での対話 □買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。	語, 連語, 慣用表現 買い物をするときの定型表現 Can I help you? this way, after a while, in particular, ~ isn't it?			○		○	○音読 定型対話を音読する。 ・ロールプレイ 「靴を買おう」 買い物での定型表現を活用してロールプレイをする。	○場面に応じた読み方ができるように音読する。 [PT] ○買い物の場面で必要な情報を積極的に伝えたり、たずねたりしようとしている。 [PT] ○質問に対して、適切に応答する。 [活動の観察]			

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知	
6 ～ 8	8		Clean Energy Sources 自然エネルギーについての発表 ①ものや事がらについて説明する ②人やもの、事がらについて説明する ③人やもの、事がらについて説明する (関係代名詞の省略) □関係代名詞(目的格)の表現を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①関係代名詞(目的格) which <i>It's a special dish which we eat during the New Year.</i> ②関係代名詞(目的格) that <i>Have you ever tried the pies that my father bakes?</i> ③関係代名詞(目的格) 省略 <i>I'll show you some pictures he took. The baby you're looking at is my mother!</i>					○対話「私の宝物」 自分の宝物についてどのようにして手に入れたものなのかを5文程度で説明する。 ○英作文「私はセールスマン」 セールスマンになったつもりで架空の製品をPRする文を考える。	○宝物について説明する文を正しく書く。 [(後日) 筆記テスト] ○製品情報を積極的に表現しようとしている。 [活動の観察] ○関係代名詞を用いてセールスポイントを正しく書く。 [記述分析]		○			
2 ～ 5	PU	W2 ホームページで学校紹介 ホームページの学校紹介文 □まとまりのある英文を読んで、内容を理解する。 □まとまりのある英文を書いて、表現する。	語, 連語, 慣用表現 学校行事や部活動に関連する語句 <i>several times</i>					○文章読解 学校行事や部活動を紹介する例文を読む。 ○英作文「母校紹介」 分担して自分の学校について紹介する文を作る。	○例文を読み、内容を正しく理解している。 [発問応答] ○紹介文を正しく書く。 [記述分析]			○			
12	1	PU	L2 アナウンス(駅, 空港など) 駅や空港でのアナウンス □まとまりのある英文を聞いて、概要を理解する。	音声 イントネーション, 音声, 区切り	○				○リスニング アナウンスの内容を聞いて、概要を理解する。	○アナウンスの要旨を正しく聞きとる。 [記述分析]			○		
	1		英語のしくみ 4 □関係代名詞の文構造について復習する。	文法事項 関係代名詞(主格・目的格・省略) 音声 イントネーション, 音声, 区切り					○英作文 正しい文構造で表現する。	○質問に正しく答えている。 [記述分析・(後日)筆記テスト]		○	○	○	

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知	
	5 ～ 8	9	Mother Teresa マザー・テレサの生涯 □まとまりのある英文を読んで、内容を理解する。		<u>語, 連語, 慣用表現</u> make up her mind, gather together, beg for ~, sit ~ down, drop out of ~, depend on ~, ~ and so on				○	<ul style="list-style-type: none"> 文章読解 まとまりのある英文を、物語の展開を理解しながら読み進める。 感想文 読みとった内容をもとに、感想文を書く。 多読活動「世界の偉い人」 他の偉人についての英文を読む。 	○物語の概要やあらすじを正しく理解している。 [記述分析] ○読んだことについて、感想を書く。 [記述分析] ○多くの偉人についての情報を積極的に得ようとしている。 [活動の観察]				○	
1	1 ～ 2	PU	L3 有名人の名言 有名人についての説明 □まとまりのある英文を聞いて、概要を理解する。		<u>音声</u> イントネーション, 音声, 区切り	○				<ul style="list-style-type: none"> リスニング 説明文の内容を聞いて、概要を理解する。 	○説明文の要旨を正しく聞きとる。 [記述分析]				○	
	3 ～ 5	MP	9 自己PRしよう 自分の夢についてのスピーチ □既習事項を用いて原稿を作成し、自分自身についてアピールする。		<u>語, 連語, 慣用表現</u> 職業を表す語句			○	○	<ul style="list-style-type: none"> 文整序 短く切った例文を正しい順番に並べ替える。 スピーチコンテスト 「自己PR」 自分の夢についてスピーチを作り、発表する。 	○スピーチ原稿の内容とその書き方を理解している。 [発問応答] ○積極的に自分のよさを他者に伝えようとしている。 [活動の観察] ○文章構成を考えてスピーチ原稿を書く。 [記述分析] ○内容が正しく伝わるように発表する。 [PT]				○	○

